

# ((( 2 ))) 特徴

見るから使う  
きれいでかっこいいデジタル放送

## デ

ジタルハイビジョン  
放送には、地デジの  
ほかにBS(ブロー

ドキャストイング・サテライ  
ト/衛星放送)とCS(コミ  
ュニケーション・サテライト  
/通信衛星)があります。

多チャンネルを売りにする

CSに対し、BSと地デジは  
画質、音質の良さが持ち味。

映像の標準規格はハイビジョ  
ンで、画面は16対9ワイド仕

様、解像度は横1920ドツ  
ト×1080ドット。音声は

現在最も進んだ圧縮技術とい  
われるAAC(アドバンス・

オーディオ・コーディング)  
が採用され、5・1チャンネ

ルのサラウンド放送も可能に  
なりました。

デジタル放送は、機能面  
でも多くの利点があります。例

えば、テレビ番組(8日分)  
を画面上で録画予約できるE

PG(電子番組ガイド)機能  
や映画、ドラマの鑑賞中にス

トリーや出演者が確認でき  
る解説放送(データ表示)な

どです。最近では、地上アナロ  
グ放送でも、Gガイドによる

EPG表示が可能ですが、そ  
れにはGガイド対応のチュー

ナーが不可欠。その点、デジ  
タル放送のEPGは、チュー

ナーに標準装備されています。

## 携

帯電話やパソコンな  
どで話題の「ワンセ

グ(1セグメント  
部分受信サービス)は、二〇

〇六年四月から本放送がスタ  
ートした地デジ放送です。

地デジには1チャンネル当  
たり13セグメント(周波数帯

域)の容量が割り当てられて  
いますが、ハイビジョン放送

は、このうちの12セグメント  
を使い、ワンセグは文字通り

1セグメントを利用した放送  
になっています。  
ワンセグは、携帯電話やカ



### [高画質ハイビジョン]

デジタルの画質は高画質。走査  
線数1080本、画素数も格段にア  
ップして、ハイビジョンは別次元  
の美しさ。食材の鮮度やおいしさ  
が画面を通して伝わります。

### [高音質5.1chサラウンド]

音声はCD並の高音質+5.1チ  
ャンネルサラウンドです。ホール  
や劇場、競技場などの臨場感を再  
現する大迫力のサウンドは、ライ  
ブを見ているようです。

### [2~3番組を同時に放送]

デジタル化によって、アナログ  
放送の1チャンネル分の周波数で  
ハイビジョンは1チャンネル、標  
準画質の番組なら2~3番組の同  
時放送が可能になります。

### [高齢者や障害者サービス]

字幕放送や解説放送(ドラマな  
どの筋書きを音声で説明)が標準  
装備されるほか、音声速度を変え  
られることから、ゆっくりのスピー  
ドで聴くことができます。

### [大迫力ワイドビジョン]

地デジの画面は16:9のワイド  
ビジョン。美しい風景はもちろん、  
スポーツ中継、映画、音楽ライ  
ブなど、その場にいるようなス  
ケール感を実感できます。

### [24時間配信ニュースや天気予報]

データ放送により、リモコンの  
ボタンを押すだけで、いつでもど  
こでもニュースや天気予報、その  
ほか暮らしに役立つ情報などを  
見ることができます。

### [録画予約は画面の番組表で]

当日から1週間先までの番組情  
報がテレビ画面で確認できるほか、  
画面上で録画を予約できます。また、  
放送時刻の変更があっても視  
聴予約や録画予約にすぐ対応しま  
す。

### [番組に参加 双方向サービス]

インターネットと接続すること  
で、双方向のサービスを受けるこ  
とができます。番組のクイズやア  
ンケートの回答、ショッピングも  
楽しめます。

通信回線が別途必要です

ーナビ、パソコン、ポータブ  
ルテレビなどの移動体受信用  
として規格化されたもので、  
番組内容は基本的にフルセグ  
の地デジと変わりません。



### [携帯電話等でも 地デジが見られます]

ワンセグにより外出先でも携帯電話やカーナビ、パソコン、ポータブルテレビなどで地デジが見られます。災害時には生命や財産を守る重要な情報端末になります

ワンセグと最も親和性が高い端末が携帯電話。高画質な画面を装備していて、常時持ち歩くなどの理由から、そもそもワンセグの規格自体が携帯電話で受信することを前提に策定されている。

ワンセグ放送の放送局や番組は基本的には地デジと同じ。しかし、1セグメントで伝達できる情報量には限度があるため、映像は圧縮率の高いMPEG-4方式をベースにしたAVC/H.264方式を採用。

見るテレビから使うテレビへと進化したデジタル放送。高画質・高音質はもちろん、かしこく便利になった。



(上) 番組選びや予約録画は、EPG(電子番組ガイド)で画面を見ながらできる。



(中) 天気予報や交通情報、ニュースなど暮らしに役立つ情報が24時間いつでも見ることができる便利なデータ放送。



(下) クイズ番組に参加したり、音楽番組にリクエストしたりできる双方向サービスも充実。ショッピングもリモコン一つでできます。

受信のためのシステムですが、放送がデジタルになったといっても、これまで使っていたテレビやVHSビデオ、DVDレコーダーがすぐに使えなくなるわけではありません。ブラウン管タイプのテレビでもD3・D4端子があれば、デジタルチューナー内蔵

## B

SやCSのデジタル放送は、基本的にデジタルチューナー内蔵のテレビやDVDレコーダー、電波を受けるアンテナがあれば楽しめますが、地上デジタル放送は、自宅が地上デジタル放送受信エリアであることです。

# ((( 3 ))) 機器

## 「地デジ」やBSデジタルはどうすれば見れる?

## 地

デジは、UHFの電波を使って放送されます。これまでVHF

だけでテレビを見ていた地域や世帯では、新たに地上デジタル受信用アンテナ(UHF)を屋根などに取り付けなければなりません。

のDVDレコーダーとの組み合わせでハイビジョン本来の画質が楽しめます。また、D1、D2端子しかないテレビでも、チューナー側の出力を480i/P(ダウンコンバート処理)に設定することで、番組を楽しむことができます。録画は、広く普及しているVHSビデオやアナログのDVDレコーダーでも、外部入力によりダウンコンバートした480iの映像を録画することができます。ただし、ハイビジョンをそのまま録画することはできません。5・1チャンネルの音声も、2チャンネル音声に変換して記録することになります。オンエアと同等のクオリティや機能性を求めることとなると、やはりデジタルチューナー内蔵のレコーダーが必要になります。

## 地デジを見る方法

地上デジタル対応のテレビを買いましょう。現在、市販されているテレビや録画機器などで、地上デジタル放送に対応しているかを見分けるには、下のマークを目印にしてください。



現在お使いのアナログテレビをそのまま使う場合は、デジタルチューナーを買いましょう。なお、チューナーによっては一部のデジタル機能が使用できなかつたり、お使いのテレビの機種によってはハイビジョン放送をお楽しみいただけなかつたりする場合があります。機能を確認しましょう。

